

昇降装置とLED照明器具の 組合せに関するご注意

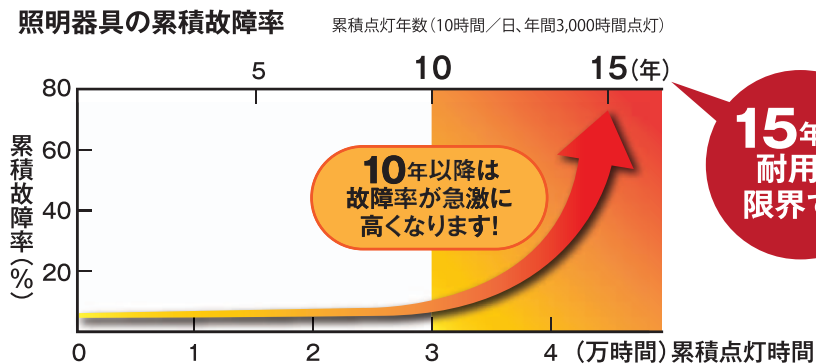
施主様及び工事業者様等には、以下の注意事項についてご考慮いただき、使用のご判断をお願い致します。LED照明器具をご採用の際は、昇降装置を撤去頂きます様お願い致します。

- 1 昇降装置には耐用の限度があります。
長期間使用した昇降装置にLED照明器具を取付けて、
さらに長期間の使用は危険です。
昇降装置の撤去をお願いいたします。

昇降装置には耐用の限度があります。設置して10年を経過したり、昇降回数が多く、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。安全チェックシート(日本照明工業会)に基づき継続的な点検を実施してください。

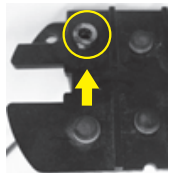


照明器具や昇降装置には耐用の限度があります!

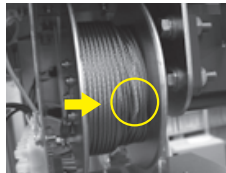


劣化した昇降装置の内部

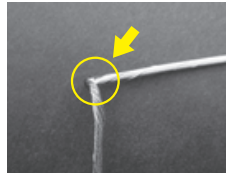
接点部の劣化



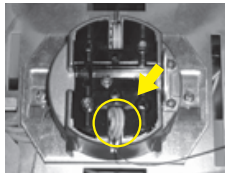
ワイヤの乱巻き



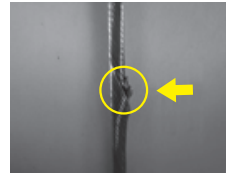
ワイヤの折れ・よじれ(キンク)



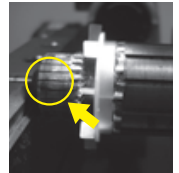
滑車の割れ



ワイヤ素線切れ



腐食性ガスによる電気部品の劣化



- 照明器具の事故・長期使用に関しては、製品評価技術基盤機構(NITE)からも注意喚起されています。下記のホームページよりご確認ください。

独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)

照明器具による事故の防止について(注意喚起) / 製品安全センター

http://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2012fy/120719_1.html



2

昇降装置の適合品でない照明器具に交換し不具合が発生した場合、昇降装置製造事業社で責任を負うことができません。

製造事業者では、現在ご使用の昇降装置は既設の照明器具と組合せ時の品質等を確認した上で保証しています。LED照明器具については既設昇降装置との組合せ時の確認をしておりません。

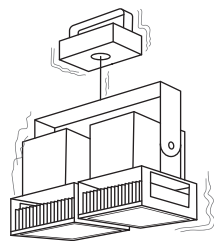
3

昇降装置に取付いている器具をLED照明器具、LEDランプへ交換の際は以下の恐れがあり危険です。

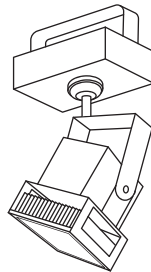
LED照明器具、LEDランプを取付けることができても、必ずしも適合する昇降装置とはいえません。間違った組合せによる使用は、感電、焼損(火災を含む)、落下等の重大な事故が発生する恐れがあり危険です。

《 主な問題点 》

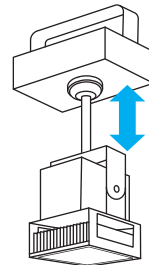
- 昇降装置の承認図・取扱説明書の記載事項を満足することをご確認ください。満足しない場合、落下、感電、火災の原因となります。
- お取替え器具、ランプが昇降装置の許容範囲内である事をご確認ください。特に器具の重量やバランスなどをご確認ください。



許容重量

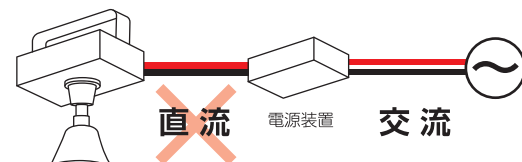


バランス

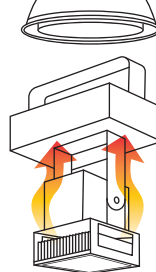


重量×距離

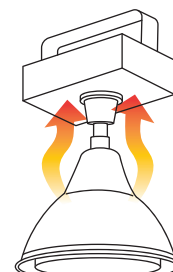
- 昇降装置のランプ回路、接点の不具合をご確認ください。なお、直流電流は考慮されていません。



- LEDは照射面への熱は少量である事が特長ですが、背面へ放熱しています。お取替えの器具の消費電力が現状お使いの器具と同等以上の場合は使用できません。



昇降装置+LED器具



昇降装置+LEDランプ

※イメージ図です。メーカーを特定するものではありません。

高圧水銀ランプをお使いの皆様へ

「水銀に関する水俣条約」の国内担保法により、一般照明用の高圧水銀ランプにつきましては、水銀含有量に関係なく、2021年以降、製造・輸出または輸入が禁止となりますので、メタルハライドランプ、高圧ナトリウムランプ、LED照明などへの計画的な切り替えが必要です。